

# 学校だより青南

## 3月号

令和7年3月3日

港区立青南小学校

校長 野口 直樹



### 感謝

校長 野口 直樹

学校裏の日本庭園の梅が赤い小さな花をつけています。春がだんだんと近づいています。

2月22日に「青南フェスタ」が開催されました。この日を迎えるまで、委員の皆様を中心に地域・保護者の方々のお力をお借りして無事実施できました。子どもたちが楽しめるように工夫された様々なコーナーがあり、協力してくださった皆様の本気が伝わってきました。

この「青南フェスタ」を始めた当時の役員の方からお話を伺える機会がありました。その方は、始めるにあたりどんなことをしたら「子どもたちが楽しめるか」ということを第一に考え企画を立ち上げたそうです。今から、30年ほど前の話です。その行事が今でも続いているのは、スタート時の熱量とそれを継承してきた歴代の役員の皆様の献身的な活動に支えられてきたからだと考えます。

また、このフェスタで開催されるダンスや演奏に関しては、表現したいという子どもたちの想いを受け実施されていると聞いています。当日、披露された演目は、どれも、素敵でエネルギーにあふれたものでした。出演した6年生が、10日間で仕上げたと言っていたことから、その間、指導に当たってくださった皆様には、大変なご苦労があっただろうと推察されます。時間をこじ開け、指導をしてくださった保護者の方々には頭が下がる思いです。本当にありがとうございました。(手前みそながら、本校職員もそのステージに立ち、立派に盛り上げていたことも、校長として嬉しいものでした。)

この時期の学校では、「ありがとう SEINAN」「ありがとう6年生」という行事が行われます。前者は、6年生から教職員・地域・保護者の方々に向けて、感謝の気持ちを伝える会です。後者は、在校生が青南のリーダーとして1年間取り組んできた6年生に対して感謝の気持ちを伝える会です。どちらも心がほっこりする会です。今年度も「ありがとう SEINAN」においては、6年生がその成長した姿を皆様に披露することができました。そして、2月28日に行う「ありがとう6年生」では、在校生が6年生を笑顔にする会となりました。

ともあれ、今年度も、あと数週間で卒業、修了を迎えます。1年間にわたり、本校に関わる皆様には、本校の教育活動を支えていただきまして誠にありがとうございました。教職員の頑張りや保護者、地域の皆様のご協力、予定していた教育活動を滞りなく行うことができました。

来年度は、本校では、午前5時間授業・1年生のプレクラスという新しい取り組みを行います。今年度同様、学校・保護者・地域が一丸となって、青南の子どもたちのよりよい成長を支えらえるようご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

### 【6年】

3月24日に卒業をひかえた6年生104名。この1年間、たくさんの学びがあり、たくさん成長してきました。行事大成功プロジェクトとして、自分たちで自分たちの学校生活をよりよくするために、行事の企画・運営を行いました。どんな取り組みをすればよいのか、自分たちの企画を通すには、どのような手続きを踏めばよいのかを学び、各行事を大成功に導きました。今は、卒業プロジェクトとして、残り少ない日数を思い出深いものにするために、ありがとう6年生、ありがとうSEINAN、卒業式の門出の言葉等も自分たちで考え、創り出しています。卒業までの残りの登校日も10数日となりましたが、最後まで青南小学校の顔として頑張る6年生を温かい目で見守っていただけたら幸いです。

### 【草田男展報告】

「降る雪や 明治は遠く なりにけり」

これは、本校の玄関の句碑に刻まれている、卒業生 中村草田男さんの有名な一句です。純真な小学生の心を永久に失うまいとの願いが込められているのだと、草田男さんご自身が語っておられます。

さて、そんな草田男さんに思いを馳せ、本校では毎年2月に草田男展と称し、俳句を作って鑑賞しています。どの俳句にも、今の子どもたちだからこそ見えるもの、感じるものが詠まれており、その世界に引き込まれます。純真な小学生の心が、きっとそこに感じられるはずです。

### 【生活指導部】

「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」という言葉があるように、あっという間に3月、1年間のまとめの月となりました。

6年生にとっては小学校最後の月、1~5年生にとっても今の学級、学年で過ごす最後の月です。いつも支えてくれる仲間や家族への感謝、そして4月からの新しい出会いに向かう準備を1人1人がしてほしいと思います。

1年を締めくくる最後の月です。日頃お世話になっている全ての人に、言葉や行動で「ありがとうの気持ち」を伝えていきましょう。

### 【栽培委員会】

栽培委員会では、校舎前の花壇で様々な植物を育てています。土を耕し自分たちで選んだ種をまくところから始め、水やりや雑草抜きなど、日々一生懸命お世話をしています。

毎日お世話をしていると、芽が出たり花が咲いたりとたくさんの発見や喜びがあります。さらに収穫した野菜は、学校の給食に出してもらえることもあり、自分たちで育てた野菜を学校のみんに食べてもらえることを喜んでいます。栽培委員が心を込めて育てた野菜を、よく味わって食べてください。

### 【アートクラブ】

アートクラブでは、作ることも描くことも好きなメンバーが集まり図工室で制作に励んでいます。展覧会での発表に向け、様々な道具と材料を工夫して使い、ドールハウスを作りました。(玄関に展示)

自分達がやりたい事を出し合って決めた年度始めの予定通り、下敷き、メモ帳、小物入れも制作しました。限られた時間をフルに活用しながら頑張っています！自分の好きやセンスを大切に、一年間活動できました。